

対象塗膜：国産・外資系2：1高硬度クリアー

○淡彩色（シルバー・ホワイトパール等）

ペーパー目・バフレックス#2000もしくは#3000

ペーパー目消し

バフ目消し



ハイメタリック等の色味が特に明るく光の反射が高い塗色では、ペーパー目消しの1工程でも仕上がった様に見える場合がありますが、細目（赤ラベル）使用時よりもキズが多く残り、白っぽくなる場合があるのでバフ目消し工程を推奨します。

○濃色（ブラック・レッド系等）

ペーパー目・バフレックス#3000

ペーパー目消し

バフ目消し

仕上げ

（仕上げ後、オーロラが出た場合）



細目（赤ラベル）使用時よりもスピーディなペーパー目の除去が出来る分、細目工程のキズが多く残ります。細目プラス（黄ラベル）使用時は仕上げ工程も行い、必要な際はダブルアクションポリッシャーを使用したオーロラ消し工程も推奨します。

2：1クリアー等の硬度の高いクリアーを作業する際のペーパー目消し工程で自己破碎型粒子溶剤タイプの細目プラス（黄ラベル）を使用する工程です。作業中のペーパー目の視認性は細目（赤ラベル）に劣りますが、磨き込んで研削粒子を細かくしていく事で硬度の高いクリアーでも対応し、極細目（緑ラベル）でバフ目消しに繋げる事が可能となります。

耐擦り傷性クリアー等、特に硬度の高いクリアーの作業の際はウールバフをロングウールタイプ（B0A）に切り替え、コンパウンドを多めにつけて作業する事で対応することが出来ます。

コンパウンドの粘りから発生する作業中のバタつきなどが発生する場合は150mmバフの仕様を推奨します。